

新規開園 柏井町2丁目 市民農園利用者募集

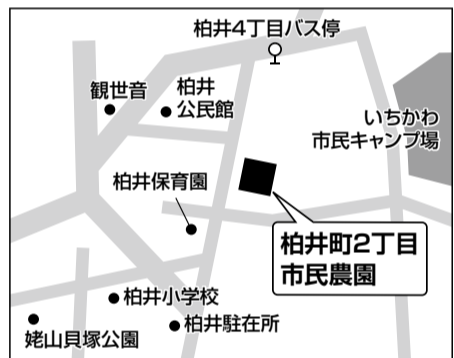
～野菜や花作りに挑戦してみませんか～



育てた野菜の収穫に笑顔があふれます。(原木市民農園にて)

市民農園は、休耕地の有効活用を図るとともに、レクリエーションの場を提
供し、市民のみなさんに農業への理解を深めてもらうことを目的
として、昭和52年に開設されました。現在は9カ所の市民農園を
市民の皆さんにご利用いただいています。
今回は、新たに開園される柏井町2丁目市民農園の利用者を募
集します。ご家族や友だちと一緒に、野菜や花などを栽培して楽
しんでみませんか。

利用料金 1㎡あたり年額360円
利用期間 10月1日から平成26年1月31日まで
申し込み 往復はがき(1家族または1グループ1枚のみ)に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・返信用のあて先を書き、8月20日(金)必着で農政課(〒272-8501八幡1の1の1)へ
※市内在住で他の市民農園を利用していない方限定
利用者の決定 応募者多数の場合は、9月3日(金)午後2時から地方卸売市場(鬼高4の5の1)で公開抽選を行います。なお、抽選の結果は申込者全員に返信用はがきで通知します。当選した方は、9月18日(土)に開催する開園説明会で利用申し込みの手続きをしてください。
問い合わせ ☎704-4132 農政課



募集農園

農園名	所在地	募集区画(予定)	1区画の面積	駐車スペース
柏井町2丁目市民農園	柏井町2-886-1	48	約25㎡	有り

『いちかわの梨』が旬を迎えます

『いちかわの梨』は「日本梨」の栽培面積・収穫量・産出額ともに全国第1位の千葉県内において、産出額第1位を誇ります。平成19年8月には特許庁より「地域団体商標登録(地域ブランド)」の認証を受け、その味の良さは高い評価を受けています。

市川の梨栽培の歴史はおよそ200年前の江戸時代にさかのぼります。私たちが生まれるずっと

前から、守られてきた『いちかわの梨』。今日までこうして続けているのは、やはり農家の梨作りへの誇りと、常に技術の向上を目指してきた努力の結果であり、さらには地域のみなさんが農業を理解して、共に歩んできた証しとも言えるでしょう。

今年の夏は、そんな多くの人の思いで育まれた『いちかわの梨』を家族みなさんでご賞味ください。(農政課)



いつまでも
地元の誇り
『いちかわの梨』

品 種	収 穫 期	特 徴
幸 水	8月上旬～中旬	皮は黄色みがかかった褐色。やや歯ごたえがあり、水分も多い。甘みが強く、酸味は弱い。
豊 水	8月下旬～9月中旬	皮は赤褐色。果肉は柔らかくて、水分も多い。甘みも酸味も強く、きわめて濃厚な味わい。
あきづき	9月上旬～下旬	平成13年登録の新しい品種。「豊水」の酸味と「幸水」の甘みを兼ね備えたおいしさ。
新 高	9月中旬～10月上旬	皮は褐色で、果肉は柔らかい。甘みが強く酸味が弱いが、独特の香りがある。表内4種では一番大きな品種。

◆梨の直売所は、どこにあるの？

市内にある梨の直売所は150カ所を超えます。直接生産者と話をしながら、自分好みの梨を見つけることができるのは、産地ならではのぜいたくな楽しみです。ぜひ、直売所に足を運んでください。

梨の直売所が掲載されている農産物直売所マップは、JAいちかわのホームページで見ることができるほか、農政課でマップの配布もしています。

☎338-3500 JAいちかわ経済センター ☎704-4132 農政課